

PPA モデルによる太陽光発電設備を新潟浄化センターに導入

4月1日より電力供給を開始

(以下、株式会社カーボンニュートラル新潟 プレスリリース本文を引用または要約)

株式会社大原鉄工所、SBI スマートエナジー株式会社、株式会社 NJS、上越マテリアル株式会社の4社で構成される特別目的会社「株式会社カーボンニュートラル新潟」は、新潟浄化センターへの太陽光発電設備の設置工事を完了し、2026年4月1日より電力供給を開始いたしました。

1、本事業の背景と目的

本事業は、新潟県が保有する下水処理施設の未利用地を有効活用し、再生可能エネルギーの導入を推進するオンサイト PPA (Power Purchase Agreement : 電力購入契約※1) モデル事業です。新潟県下の下水処理施設としては初の事例となり、新潟県が進める「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けたプロジェクトとして、県有施設のCO₂排出量削減に貢献します。

2、環境への貢献と導入効果

本事業による年間想定発電量は約86.8万kWhを見込んでおり、これにより年間約368トンのCO₂排出量を削減(※2)する計画です。

また本事業では、カーボンニュートラル新潟が設備を所有・維持管理を行うため、新潟県は初期投資やメンテナンス費用を負担することなく、クリーンな電力を長期間安定的に利用することが可能です。

※1.事業者は需要家(新潟県)から保有施設のスペース(未利用地)の供給を受け、発電設備の設置・運用・保守を実施。需要家はそこで発電された電気を購入する仕組み

※2.環境省・経済産業省「電気事業者別排出係数(令和5年度実績)」における全国平均係数
\$0.000423t-CO₂/kWh\$ を用いて算出

3、事業の概要

契約先	施設名	所在地	事業者	導入容量	想定平均年間発電量	電力供給期間
新潟県	新潟浄化センター	新潟県新潟市東区下山3丁目680	株式会社カーボンニュートラル新潟	908.8kW	868,820kWh	2026年4月1日～ 2046年3月31日 (20年間)

4、太陽光発電設備外観



問い合わせ先 上越マテリアル株式会社 TEL : 025-539-1008